

日章小・新しい校内研修スタイル～3年目の流れ～

R8.4.3

主な流れ	8年度	1 学期	2 学期	3 学期	9年度
		校内研修の複線化のイメージ共有化 個々による研修テーマの自己決定 面談や対話の実施・他者参照の推奨	研修テーマに適した研修方法の選択 全体研修の具体的な想定（見通し） 面談や対話の実施・他者参照の推奨	個々の研修に関わる取組等の実施 研修成果に適した還流方法の選択 多様な還流場面の設定（調整）	
管理職		1・2年目の流れを 基に、3年目は教員 個々が自身の研究 テーマを検討する ○人事評価・上期業績シート作成時における「具体的な目標」等の例示 ○『教員育成指標』を基に教員個々のキャリアステージ等を踏まえた助言 ○研修時間の保障・学校体制の整備			
個々の教員					
研究推進担当		○個々の教員の研修テーマの尊重 ○研修テーマに適した研修方法の例示 ○個々の研修テーマ・方法の共有一覧シートの作成 ◎共通課題の吟味・明確化～全体研修計画の構想			
			○個々の教員の研修方法の尊重 ○研修方法に適した還流方法の例示 ○共有一覧シートの確認と交流 ◎還流場面の想定（フィードバックの在り方） ～全体研修計画の修正	○個々の教員の還流方法の尊重 ○共有一覧シートによる事例の確認 ○共有一覧シートによる成果の交流 ◎次年度に向けた課題の明確化と構想	